

警察庁によると、令和8年上半期

の刑法犯認知件数は38万3364件となり、前年同期と比べて1万7727件（4・8％）増加しました（暫定値）。認知件数の増加は詐欺3万8726件

（19・6％増）と窃盗24万7

849件（1・8％増）が主な要因です。このうち街頭犯罪は12万1512件で3・0％増加、侵入犯罪は2万7197件で6・5％減少、街頭犯罪及び侵入犯罪以外は23万4655件

刑法犯認知件数は増加傾向

で7・3％増加。窃盗のうち、乗り

物盗では、オートバイ盗が8061件で16・7％増加、自転車盗が7万8785件で4・1％増加した一方、自動車盗は1984件で48・0％減少。非

侵入盗では、万

引きが5万4099件で3・1％増

加。また、重要犯罪は7692件で9・6％増加しました。刑法犯を減少させるには、今後も官民一体の取り組みが求められます。

防犯一口メモ